

第 21 回

クイズクリエイター

Quiz Creator

現場で働くプロに聞く

Good Job!!

グッジョブ!!



とみた こうじ
富田 浩二 さん(福富) 職歴 5 年

「問題！」。歯切れの良い告知とともにクイズを出題。自作のクイズで、テレビ越しにお茶の間を沸かせる。「クイズは誰でも楽しめる遊び」という想いが強く、作るクイズにも色濃く表れている。そのためクイズの答えは、誰でも一度は見たこと、聞いたことがあるものが多い。

ポリシーは「人と違うことがしたい」。「クイズの出題だけだったら自分じゃなくても誰でもできること」と高校生の時に思い立ち、趣味でやっていた映像編集の技術とクイズを組み合わせ、映像に特化したクイズを作るように。卒業後、熊本市内の店舗を借りて「ドラゴンクエスト」 というクイズイベントを立ち上げた。月一回開催で、現在では 50 回開催を達成するなど、人気コンテンツに成長。照明、音響、映像、出題など、全てを一人でこなすところが珍しいと、地元テレビ局の目に留まり紹介される。今では朝・深夜の番組、ラジオのAD、イベントのMCなどで活躍中だ。

人前に出る仕事をしているが、実は「人見知り」という。「初対面の人と話すのは苦手で…」と話しながら照れ笑う。だがクイズの話になると人が変わったかのように饒舌に。「ステージに立つ前は緊張で震えますけど、『今からクイズができる』と思うと一気にテンションが上がりますね (笑)」

「実際に解答者としてクイズに参加すると、その場の緊張感や正解した時の達成感が桁違いです。ぜひみなさんに味わっていただきたい。クイズは『一瞬のひらめき』で作られ『一瞬のひらめき』で答えが導かれます。考えている時の苦しそうな表情から、ひらめいた時にパッと笑顔が咲く。その瞬間がこの仕事の醍醐味です (笑)」

地元 TV 局主催のクイズ大会での 1 コマ。「ここで問題！ この写真で私は何と言っているでしょう？ 答えは『正解～！』この台詞もこの仕事ならではの」。

